

出前講座報告書

実施日時	2022年12月8日 10:00~11:40	主催者名	津軽保健生協 南支部
講師名	中村光樹	会場名	千年交流センター
テーマ	認知症について		
参加人数	24人	報告者	中村光樹 鈴木健仁

【講座内容】

○認知症について

- ・脳の機能が低下した状態→原因は加齢によるたんぱく質の変異、血管障害、感染やホルモン異常
- ・症状→中核症状(記憶障害、失語等)人、時間、場所がわからない 計画がたてられない 加齢とともに進行・周辺症状(抑うつ、妄想等)改善見込みあり 状況によって悪化 家族や介護者が困る事が多い
- ・周辺症状が悪化する原因→環境の変化、内向的な生活

○認知症を持つ方との対応

- ・例)徘徊(場所を覚えられない→知らない場所は不安→記憶にある自宅に帰りたい→徘徊)の対応、本人が落ち着ける安心でできる場所(対応のポイントは、ゆっくり話を聞く等否定しない)
- ・例)妄想(置き場所はわからない→忘れたはずがない→誰かが盗んだはず→場所を知っているのは)の対応、本人と一緒に探す(否定せず、本人が見つけ出せるように誘導)

○介護について

- ・間違いを無理に正さない、記憶を持続させなくても良、介護者の負担減(認知症外来、認知症カフェ等)
- ・家族や周囲の人全てが関わる、認知症を持つ方の気持ちを考える、個々に沿った安心できる環境、周りの人を頼る

○認知症の予防

- ・悪化する原因は引きこもり、運動不足、無趣味、退職等→人との関わりや交流、適度な運動、趣味

【質問内容】

- 認知症を遅らせる薬はある？→飲み薬、貼り薬等(医師の処方が必要)
- 進行を抑える効果？→メーカーが試験をしている。→現在あるので削除
- アルツハイマーに効く新薬は？→欧米では認可されているが、国内未承認
- コロナの検査キットの用意はいつすれば？→医療用キットを事前に準備しておく
- 病院の薬が毎月変わる、管理ができていない→残薬は薬局へ依頼、ある程度は本人の好きにさせておくことも大事

